

# 平成30年度 事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

# 平成30年度 事業報告書

## 【概要】

平成30年度は、7月豪雨、台風24号により、本市においても甚大な被害が発生しました。本会では、直ちに災害ボランティアセンターを設置し被災された方々の支援を行うとともに、ボランティアセンターへの依頼が収束してきた7月下旬には、支え合いセンターに移行し生活全般の支援を行ってまいりました。また、7月下旬から11月末まで他市の災害ボランティアセンターに職員を派遣し、県内被災者の支援も行いました。

このような状況下ではありましたが、第2次新見市地域福祉活動計画及び平成30年度事業計画に基づき、福祉委員及び小地域福祉活動の充実、生活支援体制の整備、生活相談・支援体制の整備を重点的に取り組むとともに、地域住民及び行政等関係職員との連携協働を進め、その地域の課題に基づいた実践活動に取り組みました。

地域の福祉課題解決に向け小地域ケア会議等で協議した地域福祉課題の解決に向けた新たな取組として新見市が進める「新見市版地域共生社会」の実現に向け、新見市や地域住民、各種関係団体との連携に努めました。

また、あらゆる生活課題の相談に応じる生活相談支援センターでは、生活困窮者への食の支援の新たな取組として「フードドライブ事業」を実施、また昨年度ひきこもりの実態把握を行っていた民生委員児童委員を対象として「支えあいの地域づくり研修会」を開催し、ひきこもりに関しての理解に努めました。

権利擁護の推進においては、成年後見制度の普及、啓発に努めるとともに、判断能力が不十分な方が安心して日常生活が送れるよう法人後見事業を開始しました。

介護保険事業については、職員のスキルアップを図り、満足度の高いサービスの提供に努めるとともに、利用者の方により安全で安心なサービスが提供できるよう努めました。

法人運営では、組織のガバナンスの強化や、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化を図るとともに、コンプライアンスの徹底に努めました。

## 法人運営事業

### 【理事会】

	開催期日	議長	署名監事	主な議案
1回	平成30年 4月1日		大本 正治 山本 一夫	(みなし決議) ◇常務理事の選任
2回	平成30年 6月14日	逸見 孝明	大本 正治 山本 一夫	◇平成29年度事業報告・決算 ◇平成30年度補正予算(第1号) ◇規程の一部改正(5規程) ◇評議員選任・解任委員会の委員の解任及び選任 ◇評議員会の開催 ◇(報告)会長・常務理事職務執行状況
3回	平成30年 12月7日	逸見 孝明	大本 正治 山本 一夫	◇定款・経理規程の一部改正 ◇平成30年度補正予算(第2号) ◇評議員会の開催 ◇(報告)会長・常務理事職務執行状況他、3件
4回	平成31年 3月19日	逸見 孝明	大本 正治	◇就業規程他、3規程の一部改正 ◇平成30年度補正予算(第3号) ◇平成31年度事業計画・予算 ◇評議員会の開催 ◇報告3件

## 【 評議員会 】

	開催期日	議 長	署名評議員	主 な 議 案
1回	平成30年 6月28日	梶川 正	高下 瀧昇 阪本 司郎	◇平成29年度事業報告・決算 ◇平成30年度補正予算（第1号）
2回	平成30年 12月20日	金本 保孝	小林 則子 笹田 礼子	◇平成30年度補正予算（第2号） ◇定款の一部改正
3回	平成31年 3月27日	白根 豊	乗本 進 藤村 晃	◇平成30年度補正予算（第3号） ◇平成31年度事業計画・予算 ◇報告1件

## 【 各種委員会 】 ※平成30年度開催のみ記載

地域福祉活動基金運営委員会		設 置	平成17年10月1日
委員構成（6名）	◇社協理事5人 ◇行政関係者1人		
内 容	◇地域福祉活動基金の管理運営及び基金による事業の実施についての審議を行う。		
開催状況	期 日：平成30年12月7日（金） 5人出席 協議内容：平成30年度基金利息運用状況について 平成31年度利息の運用・国債の利息活用について		

事業評価委員会		設 置	平成23年12月22日
委員構成（7名）	◇社協理事3人 ◇社協評議員1人 ◇社協監事1人		
内 容	◇事業の進捗状況を把握し、評価を行う。		
開催状況	期 日：平成31年2月25日（月） 5人出席 協議内容：平成30年度事業評価（24事業）について		

## 【 寄附金 】

内 訳	件数（件）	寄附額（円）
香典返し寄附金	169	3,993,000
退院内祝い寄附金	11	130,000
一般寄附・その他	18	638,008
合 計	198	4,761,008

## 【 会員会費 】

◇地域住民、団体等が会員となり、福祉意識の高揚と住民主体の活動推進を図ることを目的とする。

会員の種類	会員数（口）	納入額（円）
普通会員	8,027	7,718,500
賛助会員	51	153,000
特別会員	218	1,195,000
計	8,296	9,066,500

普通会員の加入状況	
依頼世帯	9,914世帯
加入世帯	8,027世帯
加入率	81%

【 基金運営事業 】 (平成30年度運用実績)

区分	期間	満期日	金額(円)	利率/年	利払日等	利息等(円)
利付国債	10年	平成37年6月20日	①70,000,000	0.40%	6/20	140,000
※平成31年12月18日 (途中売却)				日割り	12/18	138,849
定期預金	1年	平成30年12月29日	②80,000,000	日割り	12/20	81,928
※平成31年12月20日 (途中解約)						
定期預金	1年	平成31年3月28日	③50,000,000	0.15%	3/28	75,000
①利息収入合計						435,777
②利付国債(70,000,000円)の売却益						2,128,000
③利付国債(100,000,000円)購入に係る額面と取得額の差額						400,000
④事業収入計 (①+②+③)						2,963,777

地域福祉事業

1. 福祉の心を育てよう

事業名	内容	備考(期日・場所等)
赤い羽根 共同募金運動	◇戸別募金・職域募金・学校募金等	10/1~12/31
	◇街頭募金	10/1 サンパーク新見、10/20~21 A コープ あしん駐車場 ボランティア延べ30人参加
	◇大口募金の推進	社協役員・評議員で全域において普及推進
赤い羽根 共同募金 配分金事業	◇一般配分金 ・地域福祉活動推進、福祉教育推進 ・研修、子育て支援、給食サービス、団体活動助成の各事業に充当	団体活動助成 18 団体
	◇特別配分金 ・まちづくり福祉活動助成	ふれあいサロンに助成 (89 サロン)
歳末 たすけあい 募金運動	◇戸別募金	12/1~31
	◇歳末展示入札販売会 ・有名作家等の陶芸品の展示・記名入札、日用品バザーの実施	11/17~19 新見市地域福祉センター 出品者 57 人、出品数 81 点
歳末 たすけあい 配分金事業	◇歳末たすけあい訪問 ①満80歳以上の高齢者のみの世帯 ②重度心身障がい者 ③準要保護児童・生徒のいる世帯 ④75~79歳のひとり暮らし高齢者 ⑤生活に困窮している世帯 ※②④⑤は市県民税非課税者	1,303 世帯 ① 1,201 世帯 ② 30 世帯 ③ 49 世帯 ④ 23 世帯 ⑤ 0 世帯
	◇学校等への図書カード配布	認定こども園、保育所、小中学校等 39 校
ご近所づきあい プロジェクト	◇近所づきあいの現状等に関する記事を広報誌に掲載	社協だより 85 号
	◇ご近所づきあいの記事をまとめ、小地域ケア会議等で配布	随時
ボランティア 入門講座	◇小学校出前福祉教室 ・高齢者疑似体験、車いす体験、ちょボラ説明等	萬歳小、野馳小、千屋小、井倉小、矢神小、高尾小、新見南小、塩城小、思誠小

事業名	内容	備考(期日・場所等)
ボランティア 専門講座	◇手話通訳者養成講座 (手話通訳 I 課程) ・実施回数 33 回 (29 日間) ・受講者 8 人、修了者 4 人	4/15～12/2 ほほえみ広場にいみ 参加者延べ 159 人
	◇手話サークルの活動支援 ・小学校での出前手話講座の開催	7/3 千屋小学校、1/17 思誠小学校
私にもできる こと運動 (第 8 回)	◇小学生ちょボラ実践 ・ちょボラノートによる活動実施	7～8 月 (高尾小のみ 9～10 月) 437 人中 361 人実践 継続取組校 14 校、新規 2 校(矢神小、萬歳小)
	◇活動報告書(福祉だより)の作成・配布	各小学校
夏のボラン ティア体験 (第 23 回)	◇中高生ボランティア体験 ・福祉施設等でボランティア活動	7～8 月 市内 25 施設 参加者 116 人 活動日数延べ 370 日
	◇事前研修会 (事前学習・活動の注意事項等)	7/14 地域福祉センター、7/19 おおさ総合セ ンター、7/20 哲多中学校、哲西中学校 合計参加者 109 人
	◇事後研修会 (事後学習・活動の振り返り等)	8/25 地域福祉センター 参加者 91 人
	◇学校・受入施設との連絡会議等 ・学校、受入施設担当者連絡会議 (体験プログラム見直し) ・学校・受入施設ふりかえりの会 (事業のふりかえり等)	5/31 地域福祉センター 参加者 24 人 11/28 地域福祉センター 参加者 11 人
	◇活動報告書(夏ボラ新聞)の作成・配布	福祉施設、学校、教育委員会等
ボランティア 登録制度	◇新見市ふれあいボランティア登録 ・託児ボラ希望 8 人、傾聴ボラ希望 10 人、災害時活動希望 10 人	登録者 18 人
傾聴 ボランティア	◇傾聴ボランティア訪問 ・5 件、延べ 23 回訪問	個人宅 活動ボランティア数 4 人
災害 ボランティア	◇災害ボランティアセンター設置 ・依頼件数 22 件、対応件数 16 件 ・ボランティア登録件数 133 人 ・活動件数 32 件 ・活動者数 延べ 149 人	7/10～7/22  個人 99 人・団体 34 人
	◇災害支えあいセンター設置 ・浸水等の被害世帯への訪問・聴き取 り調査。143 件訪問。	7/23～9/21 7/23～7/27
	◇職員の被災地支援活動 ・高梁市災害ボランティアセンター 延べ 12 人、6 日間活動	7/23～7/28
	・倉敷市災害ボランティアセンター 延べ 138 人、106 日間活動	7/31～11/30
	◇災害支援における車両の貸出(倉敷 市災害ボランティアセンター)	

## 2. とともに支えあおう

事業名	内容	備考(期日・場所等)
ふれあい いきいきサロン (受託事業)	◇各地区でサロン実施 ・継続 89 サロン、新規9サロン、 ・休止等 9 サロン (自立 3、廃止 5、休会 1) 合計 89 サロン (新見 63、大佐 9、神郷 7、哲多 8、 哲西 2)	公民館・集会所等 開催回数延べ 786 回 参加者延べ 9,182 人 年度末合計 89 サロン
	◇ふれあいいきいきサロン情報交換会 (市内全域・草間地区 2 会場) ・サロン活動者同士の情報交換	5/25 草間地区 15 サロン 25 人 2/6 市内全域 37 サロン 65 人 参加者数延べ 90 人(52 サロン)
	◇げんき広場インストラクター派遣	公民館・集会所等 34 か所
	◇活動拠点整備費事業	一次募集 備品整備費 4 サロン 二次募集 備品整備費 3 サロン
	◇活動・立上げ推進(随時) ◇ガイドブック作成	
ひだまりサロン	◇サロン実施 ・継続 3 サロン	ほほえみ広場ほか 開催回数延べ 24 回 参加者延べ 199 人
地域子育て 支援事業	◇託児ボランティア派遣 ・6 件	小学校等 活動ボランティア数 10 人 託児児童数 16 人
子育てカレッジ との連携	◇運営協議会・事務局会議等に参加	新見公立大学 11 回参加
	◇地域子育て支援者研修会	新見公立大学 3 回参加
	◇地域子育て支援講座	※子育てカレッジとの共催
子ども交流会	◇大佐地区子ども交流会 ・実施主体:子育てクラブおおさ ・夏:習字、ドッジボールほか、調理実習 ・春:手すき葉書作り、軽運動、調理実習	8/2 おおさ総合センター 参加者 29 人 3/28 おおさ総合センター 参加者 37 人
	◇哲多地区子ども交流会 ・実施主体:哲多子育てボランティア	※7 月豪雨のため中止
子どもがつなぐ 地域の和事業	◇つながりひろがる地域の和 ～八鳥・大野部～ 実施主体:八鳥・大野部地区社協 ・パパ向け・ママ向け・祖父母向け講座 「つながりと共感の中で育つ子ども・家 庭・地域」 ・多世代交流事業「わくわく昔遊びひろ ば」	2/17 哲西公民館 野馳分館 参加者 55 人
福祉委員設置 活動充実	◇福祉委員の設置(委嘱状交付)	745 地区 862 人に委嘱
	◇第1回 福祉連絡会(全地区対象) ・福祉委員の役割説明等	4/16～8/21 市内 36 会場 参加者延べ 736 人 全地区実施
	◇第2回 福祉連絡会(全地区対象) ・地域共生社会の説明、前回の報告等	8/3～3/28 市内 26 会場 参加者延べ 536 人
	◇第3回 福祉連絡会 ・地域課題について、今年度まとめ等	2/5～3/6 市内 5 会場 参加者延べ 162 人

事業名	内容	備考(期日・場所等)
移送サービスのシステムづくり	◇障害者移動支援(受託事業) ・福祉車両貸出(本所・大佐・神郷)	貸出回数 54 回
	◇送迎サービスシステムの研究 ・送迎サービス研修会	6/28 熊野総合センター 参加者 56 人
	◇送迎ボランティア等の活動支援 ・ボランティア団体・地区社協の送迎サービス事業への車両貸出(福祉ボランティアの会、刑部地域振興協議会、豊永福祉ネットワーク) ◇その他ボランティア活動等への車両貸出	貸出回数 60 回  貸出回数 10 回
独居高齢者宅戸別訪問事業(受託事業)	◇80 歳以上独居高齢者世帯訪問 支所別実績(月平均) 本所 314 人、大佐 27 人、神郷 37 人 哲多 48 人、哲西 38 人	訪問回数延べ 5,510 回  介護保険サービスを利用していない方が対象
友愛訪問事業	◇75 歳以上ひとり暮らし高齢者世帯・80 歳以上高齢者のみの世帯を対象に実施(地区別)新見 1,186 人 3,557 回 大佐 148 人 445 回、神郷 129 人 386 回 哲多 141 人 423 回、哲西 152 人 456 回	各地区年 3 回実施 訪問回数延べ 5,267 回
	◇友愛訪問事業説明会・研修会 ・昨年度実績と事業概要の説明、岡山県社協貝原氏による講話、情報交換会	8/7 地域福祉センター 参加者 54 人
小地域福祉推進基礎組織支援	◇地区社協の活動助成	39 地区社協
	◇地区社協についての普及活動 ・地区社協情報交換会 ・「地域福祉活動ガイドブック」の作成・各地区社協へ配布 ・社協説明会(総代会後)、地区民協	10/30 地域福祉センター 参加者 45 人  地区総代会 18 会場
	◇地域福祉研修会等の実施支援 【大佐地区地域福祉研修会】 ・NPO かけはし大森氏による「災害に対する準備」の講話 【草間地区地域づくり研修会】 ・笠岡市金浦地区・今井地区まちづくり協議会役員による取組み紹介等活動紹介等 【唐松地区地域福祉研修会】 ・NPO ハーモニーネット未来宇野氏による「助け合いゲーム」により支え合い活動の機運醸成を図った 【お話訪問活動研修会】 ・実施主体:地区社協 ・お話訪問活動開始時にお話し訪問活動の心構えについて、新見公立大山本教授による講話聴講	11/18 おおさ総合センター 参加者 30 人  3/15 土橋交流センター 103 人  11/7 唐松市民センター 参加者 57 人  12/11 上市市民センター 参加者 48 人

事業名	内容	備考(期日・場所等)
地域包括ケアシステム・小地域ケア会議の推進	◇小地域ケア会議の開催 ・全 37 地区中 31 地区で実施	開催回数延べ 57 回、参加者延べ 1,293 人
	◇小地域ケア会議関係機関職員全体会	3/13 新見市役所南庁舎 参加者 55 人

### 3. 福祉環境の充実に図ろう

事業名	内容	備考(期日・場所等)
法律相談 (受託事業)	◇弁護士による専門相談 ・毎月第 3 水曜日	新見市役所南庁舎 相談件数延べ 82 件
心配ごと相談 よろず相談	◇民生委員児童委員による相談 ・本所 毎月第 1・3 水曜日 年 23 回 ・大佐 年 7 回 ・神郷 年 6 回 ・哲多 年 12 回 ・哲西 年 11 回	地域福祉センター他 相談件数 13 件 おおさ総合センター他 相談件数 1 件 やまびこ広場他 相談件数 3 件 哲多総合センター 相談件数 1 件 きらめき広場・哲西 相談件数 10 件
	◇よろず相談 ・随時相談受付	相談件数 98 件
	◇なんでも相談会 年 2 回 ・市内外の各専門家による相談会 ・成年後見制度に関する講演(講師:高梁ひまわり基金法律事務所 岸弁護士)	9/1 地域福祉センター 相談者 18 人 3/9 地域福祉センター 相談者 18 人
日常生活 自立支援事業 (受託事業)	判断能力が不十分な方の書類手続及び 金銭管理支援 ・生活支援員(活動)7 人(登録)4 人 ・相談件数 470 件、支援回数 880 回	(利用者の内訳) 認知症高齢者 6 人、知的障がい者 14 人、精神障がい者 4 人 計 24 人(うち新規 2 人)
生活福祉資金 貸付事業 (受託事業)	低所得・障がい者世帯等への資金貸付 により、世帯の自立を図る ・相談件数 11 件 (相談の内訳)総合支援資金 1 件、福祉費 7 件、緊急小口資金 3 件 ・新規貸付 0 件(緊急小口資金) ・償還完了 0 件 ・償還継続中 15 件(据置含む)	
生活困窮者 自立支援事業 (受託事業)	◇生活保護に至る前の生活困窮者に対 する相談支援 ・新規相談受付件数 23 件 ・継続相談者数 39 人 延べ支援回数 567 回 ・自立相談支援プラン策定者 6 人 ・家計相談支援プラン策定者 4 人 ◇緊急支援(食料給付)10 件、(現金給 付) 7 件 ◇「支えあいの地域づくり研修会」の実施 ◇フードドライブ事業の実施 ◇生活相談支援関係機関実務者連絡会 議2回実施	2/27 新見市役所南庁舎 79 人参加 12/3~14 寄付者 6 人 22 点 9/19 第1回連絡会 14 人参加 2/27 第2回は地域づくり研修会へ共催、参加



事業名	内容	備考(期日・場所等)
権利擁護推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇権利擁護の普及・啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護事業に関する勉強会</li> <li>・社協だより掲載</li> <li>・成年後見制度研修会</li> </ul> </li> <li>◇市民後見人養成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民後見人養成講座受講</li> </ul> </li> <li>◇法人後見事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会議(関係機関・内部)</li> <li>・法人後見運営委員会</li> </ul> </li> <li>□法人後見事業開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受任件数 1件</li> </ul> </li> <li>・親族申立てにおける書類の作成支援 1件</li> </ul>	<p>1/23 哲西地区民協 H31・1月号 法人後見事業 H31・3月号 成年後見制度・法人後見事業 3/9 参加者 16人 生活支援員2名(修了)、役職員4人(内、2人修了)</p> <p>5/8、5/18、5/30、6/12、8/6 8/6、9/11、11/6、1/8、3/20 H31・1/4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・司法書士との複数後見</li> </ul> <p>※日常生活自立支援事業からの移行</p>
生活支援コーディネーター事業(受託事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域資源の把握・整理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援サービスの把握</li> </ul> </li> <li>「にいま暮らしを支えるサービス一覧表」の更新</li> <li>・集いの場の把握・推進</li> <li>「集いの場ガイドブック」作成</li> <li>・福祉連絡会、小地域ケア会議においてニーズ把握</li> <li>・小地域での課題把握(アンケートの実施)</li> </ul>	<p>社協・市ホームページに掲載(2回更新)</p> <p>市内 89 サロン 各種会議・研修会などで配布、更新 1 回 89 会場</p> <p>3 地区(菅生地区・草間地区・唐松地区)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇サービスの開発・マッチング <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズとサービスのマッチング</li> <li>ふれあい活動(田治部地区、草間地区)</li> <li>見守り活動(上市地区)</li> <li>支え合い活動(蚊家地区、熊野地区、豊永地区、布瀬地区)</li> <li>基盤組織づくり(唐松地区)</li> <li>支え合い活動推進研修(神郷南地区、思誠地区、草間地区)</li> </ul> </li> <li>・移動販売とサロンのマッチング</li> </ul>	<p>1サロン</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇関係者のネットワーク化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1層協議体への参画</li> <li>・第2層生活支援コーディネーター情報交換会</li> <li>・第2層生活支援コーディネーター研修会</li> <li>・地域資源開発研修会</li> <li>・地域運営組織立ち上げに向けての支援</li> <li>地元説明会出席</li> <li>地域運営組織設立に向けての協議</li> </ul> </li> </ul>	<p>2/20 新見市役所 参加者 14 人 8/2、12/6 新見市役所 参加者延べ 23 人</p> <p>4/24、5/22、6/21 新見市役所南庁舎 参加者延べ 172 人</p> <p>10/22 新見市役所南庁舎 参加者 49 人</p> <p>13 会場 計 23 回</p>

事業名	内容	備考(期日・場所等)
介護者の集い	・第1回 ・第2回 パステルアート・秋祭り(屋台・ゲーム) ・第3回 介護者の体験談・音楽鑑賞 ・各回とも、要介護家族一時預かり所「くつろぎの家」を併せて開催	7/7 豪雨災害により中止 11/10 神郷地域福祉センター 参加者 19 人 2/23 神郷地域福祉センター 参加者 19 人 くつろぎの家 参加者延べ 17 人
社協だより・各種 広報啓発	◇社協だより発行 年 6 回 ◇随時HPを更新 ◇新聞・ケーブルテレビでの広報	
イベント参加 による社協 PR	◇哲多ふる里すずらんまつり ◇哲西健康福祉まつり ◇神郷ふるさとまつり ◇大佐ふるさとまつり	6/3 本郷小学校 災害のため中止 10/28 夢すき公園 11/4 おおさ総合センター

## 共同募金事業

### 【 赤い羽根共同募金方法別実績 】

募金方法	募金額	募金ボランティア数等
戸別募金	4,627,034 円	850 人
街頭募金	22,612 円	30 人
大口募金	1,099,000 円	100 人
紙箱募金	36,752 円	15 小学校 935 人
職域募金	587,260 円	
イベント募金	235,425 円	
店頭募金	100,483 円	
自動販売機募金	3,515 円	
その他の募金	48,117 円	
預金利息	20 円	
合計	6,760,218 円	

目標額	5,200,000 円
実績額	6,760,218 円
達成率	130.00%

### 【 歳末たすけあい募金方法別実績 】

募金方法	募金額	募金ボランティア数
戸別募金	4,465,900 円	850 人
書画展等収益	844,832 円	
その他の募金	64,979 円	
預金利息	3 円	
合計	5,375,714 円	850 人

### 【 歳末たすけあい募金配分金事業 】

○募金運動期間：12月1日～12月31日

○民生委員の協力を得て、下記対象者へ1世帯あたり3,000円の訪問金を配布した。

訪問対象者	件数	配分額
ひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯	1,201	3,603,000 円
重度心身障がい者のいる世帯	30	90,000 円
準要保護児童生徒のいる世帯	49	147,000 円
75～79歳ひとり暮らし高齢者	23	69,000 円
生活に困窮している世帯	0	0 円
合計	1,303	3,909,000 円

○市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校へ図書カードを配布した。

	中学校	配分金額	小学校	配分金額	幼稚園 保育園	配分金額
本所	2校 530人	55,000円	9校 834人	103,000円	9園 539人	72,000円
大佐	1校 85人	10,000円	1校 107人	15,000円	1園 65人	10,000円
神郷			2校 75人	8,000円	2園 42人	6,000円
哲多	1校 66人	10,000円	3校 152人	18,000円	4園 89人	19,000円
哲西	1校 70人	10,000円	2校 93人	13,000円	1園 55人	10,000円
計	5校 751人	85,000円	17校1,261人	157,000円	17園 790人	117,000円
				<b>配分合計</b>	<b>39校2,802人</b>	<b>359,000円</b>

## 介護保険事業

### 【 居宅介護支援事業 】

	延べ認定調査	延べ居宅サービス計画	延べ介護予防 居宅サービス計画
中央	56件	1,436件	125件
神郷	15件	872件	118件
計	71件	2,308件	243件

### 【 訪問介護事業 】

	訪問介護		総合事業訪問介護	
	利用者数(月平均)	延べ利用回数	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央	35人	3,598回	32人	2,073回
神郷	10人	733回	14人	748回
計	45人	4,331回	46人	2,821回

### 【 通所介護事業 】

	通所介護		総合事業通所介護	
	利用者数(月平均)	延べ利用回数	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央	61人	5,396回	31人	1,436回
神郷	45人	4,243回	18人	922回
計	106人	9,639回	49人	2,358回

### 【 訪問入浴介護事業 】

	訪問入浴介護		介護予防訪問入浴介護	
	利用者数(月平均)	延べ利用回数	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央	6.9人	384回	0人	0回

## 障害福祉サービス事業

### 【 居宅介護事業 】

	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央	5 人	264 回
神郷	2 人	175 回
計	7 人	439 回

### 【 障害者デイサービス事業 】

	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央	1 人	84 回

### 【 移動支援事業（個別支援） 】

	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央	0.25 人	5 回

## 在宅福祉事業

### 【 障害児入浴サービス事業 】

○18歳未満の身体障がい児の入浴サービス

施設名	利用者数(月平均)	延べ利用回数
神郷ヘルプセンター	1 人	1 回

### 【 新見市社協高齢者等生活応援隊事業 】

○概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等支援が必要な方に対する、ホームヘルプサービス

施設名	利用者数(月平均)	延べ利用回数
中央ヘルプセンター	0.08 人	1 回
神郷ヘルプセンター	0 人	0 回
計	0.08 人	1 回

### 【 新見市産後ヘルパー訪問事業 】（受託事業）

○産後の体調不良により家事が困難な家庭等に対する、ホームヘルプサービス

施設名	利用者数	延べ利用回数
中央ヘルプセンター	1 人	2 回
神郷ヘルプセンター	0 人	0 回
計	1 人	2 回

### 【 子育て支援ヘルパー訪問事業 】（受託事業）

○児童の養育が困難で子育て支援が必要な家庭に対する、ホームヘルプサービス

施設名	利用者数	延べ利用回数
中央ヘルプセンター	0 人	0 回
神郷ヘルプセンター	0 人	0 回
計	0 人	0 回

## 団体活動支援

○各種機関との連絡調整、事業実施における支援を行い、団体の自立を推進した。

◇新見市老人クラブ連合会
◇新見市遺族連合会
◇新見市身体障害者福祉協会
◇新見市福祉ボランティアの会・神郷地域ボランティア協議会・哲西町ボランティア協議会

## ボランティア保険加入促進

種 類	加入件数	備 考
活 動 保 険	1 1 7	加入年度に適用される保険
行 事 用 保 険	1 3 6	1行事のみ適用される保険
計	2 5 3	

※上記のほか送迎サービス補償、福祉サービス総合補償などでボランティア活動を推進。

## 人材育成活動

○大学・高等学校、一般のホームヘルパー、介護福祉士、社会福祉士等の実習生を受け入れ、同行訪問等現場実習の指導を実施。